

日とき 時時間 所ところ 定募集定員 料料金 申申し込み方法
 対対象 期申込期間・期限 試試験日 内内容 支支給額

料理教室の参加者

中央卸売市場協会
 ☎29・6145

日①ナスの豚バラ肉巻き
 9月2日(水) ②サンマの揚げだし
 10月14日(水) ③キノコたっぷりキッシュ
 11月4日(水)
 時13時～15時

所中央卸売市場研修室
 定各回36人(先着順)
 料各回千円
 申8月17日以降の月・火・木・金曜日9時から15時に、参加費を添えて同協会へ

里親入門講座の受講者

県浜児童相談所
 ☎28・3346
 FAX 28・2624

日/所 9月7日(月) 13時15分～15時/産業創造館
 対県内在住で里親に関心のある方、子どもの福祉に興味のある方
 定20人(先着順)
 申住所・氏名・電話番号を同相談所へ FAX 申で
 期8月28日(金)



保健

飼い犬のしつけ方教室の参加者募集など

保健所生活衛生課動物愛護係
 ☎27・8592
 hokenjo-seikatsusei@city.iwaki.fukushima.jp
 飼い犬のしつけ方教室の参加者募集
 日①学科講習 9月8日(火) 13時30分～16時
 ②実技講習 9月16日(水) 13時30分～15時30分
 所総合保健福祉センター
 定①50人 ②学科講習を受講し、4カ月齢以上の

臨時福祉給付金を支給

臨時福祉給付金窓口 ☎22-7012
 消費税率の引き上げに伴い、所得の低い方への影響を緩和するため、臨時福祉給付金を支給します。対象となる可能性のある方には、8月中旬ごろまでに申請書を郵送します。必要事項を記入し、同封の返信用封筒で郵送してください。
 対本年1月1日現在で本市に住民登録があり、本年度の市民税が非課税の方(課税されている方の扶養親族や、生活保護受給者の方などを除く)
 支1人当たり6千円
 期8月3日(月)～11月30日(月)

自衛官

自衛隊いわき地域事務所
 ☎25・8932

試①航空学生 9月23日(水)
 ②一般曹候補生・自衛官候補生 9月18日(金)・19日(土)
 対/期①高校卒業または卒業見込みで、来年4月1日現在21歳未満の方 ②来年4月1日現在18歳以上27歳未満の方/9月8日(火)



相談

生活再建相談会など

ふるさと再生課被災者支援グループ
 ☎22・7437
 日①住まいと暮らしの再建相談会 8月29日(土) 10時～16時30分
 ②ライフプランセミナー(震災からの生活再建) 9月13日(日) 10時～正午
 所①小名浜市民会館 ②市文化センター
 対震災により家屋被害などを受けた市民の方
 申事前に同課へ 申で

お知らせ

住まいの復興給付金申請相談会

住まいの復興給付金事務局コールセンター ☎120・250・460
 日①市役所本庁舎1階 8月28日(金) ②小名浜市民会館 8月29日(土)
 時①8時30分～17時15分
 ②10時～16時30分
 ※事前の申し込みは不要。

休日納税相談

税務課徴収企画係
 ☎22・7424
 日8月30日(日) 9時～16時
 所同課、小名浜・勿来・常磐・内郷・四倉の各税務事

敬老事業のお知らせ

長寿介護課企画庶務係 ☎22-7453
 ○地区敬老会
 9月15日現在で、市内に居住する70歳以上の方を対象に、市内13地区で敬老会を開催します。
 ※対象者には、8月下旬に日程などを記載した案内ハガキを郵送します。
 ○リゾートハワイアンズ敬老招待
 常磐興産株式会社のご厚意により、敬老会招待者と付き添いの方1人が、無料で入場できます。詳しくは、地区敬老会の案内ハガキをご覧ください。
 期9月1日(火)～11月30日(月)



また、迷子となった場合、保健所で保護している場合がありますので、必ずお問い合わせください。

デング熱に注意を

保健所地域保健課感染症対策係 ☎27・8595
 デング熱は、蚊に刺されることによって引き起こされる感染症の一つです。屋外では肌の露出を避け、

心の健康相談

保健所地域保健課精神保健係 ☎27・8557
 日①総合保健福祉センター 8月25日(火)・9月8日(火)
 ②錦公民館 8月18日(火) 13時15分～16時30分
 申事前に ☎か窓口で

虫よけ剤を使用するなど、蚊に刺されないように注意しましょう。

料理教室の参加者募集など

保健所地域保健課健康増進係 ☎27-8594 FAX 27-8607
 hokenjo-chiikihoken@city.iwaki.fukushima.jp
 ○キッチンからはじめる からだいきいき教室～ちゃちゃっと作れる楽ウマレシピ第2弾～の参加者募集
 日/所 9月8日(火) 10時～正午/総合保健福祉センター
 対/定18歳以上の方/30人(応募多数の場合は抽選)
 申/期氏名・年齢・電話番号を ☎ FAX 申で/8月25日(火)
 ○第2回いわきわくわく食育フェスタ!～食育は楽しみながら～を開催
 日/所 9月5日(土) 正午～16時/総合保健福祉センター
 内①萩春朋(Hagiフランス料理店オーナーシェフ)による食育に関する講演会(事前申し込み・先着100人)
 ②「笑顔がごちそう」フォトコンテスト表彰式 ③給食無料試食会 ④食のフレンドパーク
 ※①は同課へ ☎でお申し込みください。講演会中の一時保育を希望される方は、申し込み時にお伝えください。

アリオス共催 公演チケット発売開始のお知らせ アリオスチケットセンター ☎22-5800

| 公演名 | とき | 料金 | 予約開始 |
|---|---------------|-----------------------------------|--------------|
| ゆうちょ 笑福亭鶴瓶落語会 | 10/24(土) 13時～ | S席=5,000円 A席=4,000円 ※6歳未満入場不可。 | 8/29(土) 10時～ |
| HY 15th Anniversary HY SMILE♡LIFE TOUR 2015 | 11/14(土) 18時～ | 6,000円 ※3歳以上有料、2歳以下膝上鑑賞無料。 | 9/5(土) 10時～ |

▶購入方法 ①電話予約 ②インターネット予約 ③窓口販売(発売2日目より取り扱い)

市民のひろば ~明るく元気ないわき市を目指して~

レポート 216

今月号は、「フラウィーク構想委員会」会長の小野英人さんに、フラウィーク構想やフラ文化を通じた地域活性化への取り組みなどについて、インタビューした内容をお伝えします。



小野英人さん（フラウィーク構想委員会会長）

Q 「フラウィーク」を制定した経緯などをお聞かせください。
いわき市とハワイとの歴史は、明治時代に多くの日本人が、移民としてハワイに渡ったころにさかのぼります。

また、かつて石炭産業で発展した本市が、石油へのエネルギー転換により衰退する中、豊富な温泉やハワイなどの文化を活用したリゾート施設・常磐ハワイアンセンター（現スリゾートハワイアンズ）の創業で、再び活気を取り戻したことも、いわきとハワイをつなぐ歴史の一つであると考えます。

こうしたつながりは、後に市民による多面的な交流に発展し、さまざまな企画が行われるようになりました。フラウィーク構想は、いわきとハ

ワイとの長い歴史の中で、先代から受け継がれてきた「フラの踊るころ」を幅広い年代に継承し、これまでの活動をさらに地域に定着させ推進していくことで、地域全体を活性化することを目的に制定しました。
今年、八月二十二日（土）・二十三日（日）に開催する、第五回フラガールズ甲子園の開催に合わせて、八月十六日（日）から二十四日（月）までをフラウィーク期間としています。

Q 「フラウィーク」期間中の取り組みについて、お聞かせください。

期間中は、いわき駅周辺において、ハワイの音楽を流したり、ハワイアンバンドやフラを披露できる場を作ったり、商店街では、ハワイにちなんだ装飾や、アロハでお客様を迎



「フラの街いわき」を象徴するフラガールズ甲子園

えてもらうなどの、雰囲気づくりをしていただくと考えています。
また「フラガールズ甲子園応援フード」を、協力店などで提供するための準備も進めています。
そして、フラウィークを語るうえで最も重要な、いわきとハワイの交流の歴史を、皆さんに知っていただくための企画も考えています。

Q 市民の皆さんへメッセージをお願いします。
先人から受け継いだハワイとのつながりにより、いわきに根付いたフラ文化を、いわきの文化として市民の皆さんと共に発展させ、「フラの街いわき」を世界中に発信することで、地域活性化や心の復興の実現を目指していきたいと考えています。



期間中、さまざまなイベントを実施するフラウィーク

いわきの五十年を振り返る

内郷高坂町

内郷貨物駅（内郷操車場）は、新産業都市の指定が内定した昭和三十七（一九六二）年ごろに計画され、平駅と内郷駅の間に広がる水田を埋め立てて建設されました。工場進出が相次ぎ、鉄道輸送が飽和状態になっていった時でしたが、一方で自動車輸送が盛んになり、道路整備も急速に進んだころでもありました。

同貨物駅は昭和四十二（一九六七）年に上り線が、昭和四十七（一九七二）年に下り線が、それぞれ完成しましたが、そのときはすでに「自動車の時代」になっていました。

廃止は昭和六十二（一九八七）年のJR移行直前のこと。その後、跡地には市総合保健福祉センター（写真2の左隅、欄外）など、新しい街づくりが進められています。

現在の常磐線下り線は当時のままの配線で、操車場の西側（写真1では右隅）に位置していました。様変わりするなか、遠く、今はすっかり丸みを帯びた、炭鉱ずり山跡が同じ位置を伝えています。

いわき市は来年十月に、市制施行五十年を迎えます。本市のこれまでの歩みを、市内各所の過去と現在の写真を比較し、エピソードを交えながら振り返ります。



〈写真1〉内郷操車場・内郷方面を見る（昭和61年9月いわき市撮影）



〈写真2〉跨線橋から望む現在の街並み（平成27年7月いわき市撮影）

（いわき地域学会 小宅幸一）

※いわき市内の昔の写真をお持ちで、提供いただける方は、ふるさと発信課（☎22・7503）までご連絡ください。

7月16日（木）の市役所本庁舎、各支所・市民サービスセンターでの放射線量測定値

| 庁舎・支所 | 平(本庁) | 小名浜 | 勿来 | 常磐 | 内郷 | 四倉 | 遠野 | 小川 | 好間 | 三和 | 田人 | 川前 | 久浜・久 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 地上1m | 0.102 | 0.039 | 0.046 | 0.061 | 0.051 | 0.053 | 0.057 | 0.059 | 0.059 | 0.087 | 0.069 | 0.070 | 0.122 |

測定時刻：10時
単位：マイクロシーベルト/時
出典：原子力規制委員会ホームページより
モニタリングポストは、マイクログレイ/時で測定されていますが、本表では1マイクログレイ/時=1マイクロシーベルト/時と換算して表示しています。
※久浜・大久支所は、改築工事のため、当面、久之浜西公園での測定値を掲載します。

※過去における測定値、平成22年度の市内の状況については、0.04~0.07マイクロシーベルト/時で推移していました。（福島県ホームページより）

水道水の放射性物質の測定結果
水道局では、市内全12浄水場の水道水を週3回（法田第一ポンプ場・旅人浄水場・上遠野浄水場は週1回）検査しています。現在の検査結果は、放射性ヨウ素・放射性セシウムとも、全て不検出（1ベクレル/kg未満）であり、安心して飲んでいただけます。

放射線に関する問い合わせ窓口（県設置窓口） ☎0120-988-359 平日：8時30分~18時30分 土日祝：8時30分~16時